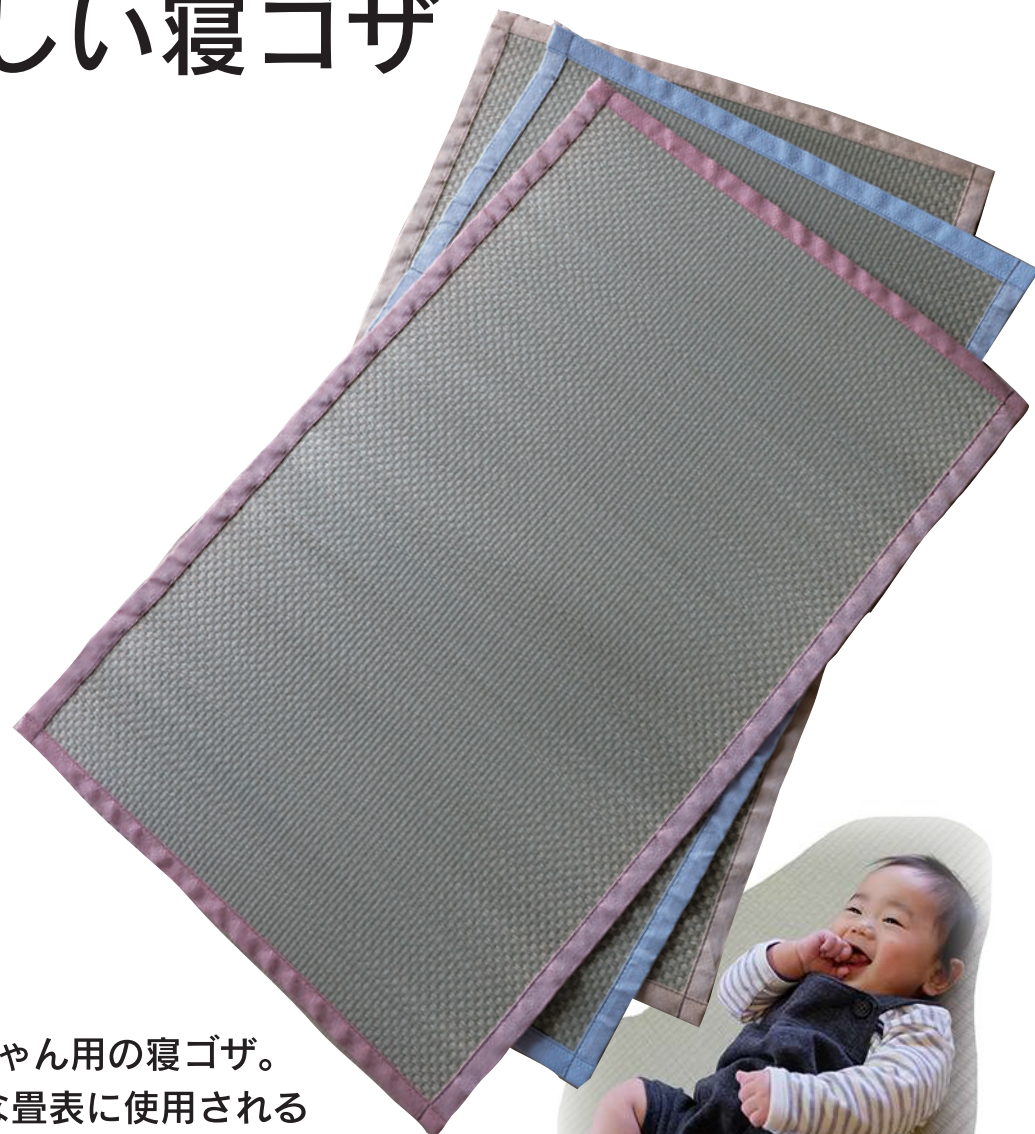


作品名：赤ちゃんにやさしい寝ゴザ



縁生地は麻の葉文様
生地色は黄色・水色・桃色の3色展開

幅 68cm
長さ 110cm
厚さ 0.3cm
重量 0.5kg



①作品の概要

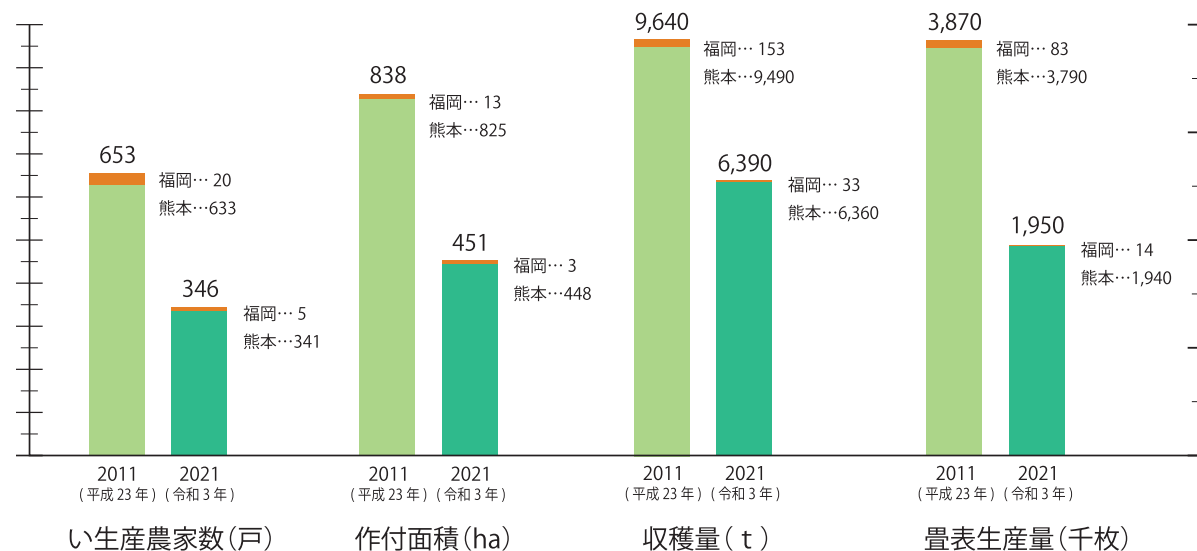
- 標準的なベビーベッド（内径 120×70cm）でも使える赤ちゃん用の寝ゴザ。
- 熊本県八代産の農薬不使用栽培い草 100% 使用で、一般的な畳表に使用される泥染め加工を施さず、い草そのままの香りと風合いを安心して楽しめる。
- 「目積織（めせきおり）」と呼ばれる細やかな織りで肌に跡が付きにくい。
両サイドに市松模様（途切れることなく続くことから「繁栄・永遠」「子孫繁栄」の意）が浮き出ており、縁生地の柄と併せて縁起のよいメッセージを込めている。
- 縁生地は「健やかな成長と魔除け」の意味で古くから用いられてきた麻の葉文様を採用。

作品名：赤ちゃんにやさしい寝ゴザ

い草・畳表生産の推移（直近10年間の比較）

※政府統計「特定作物統計調査」（農林水産省 生産流通消費統計課）データを基に作成

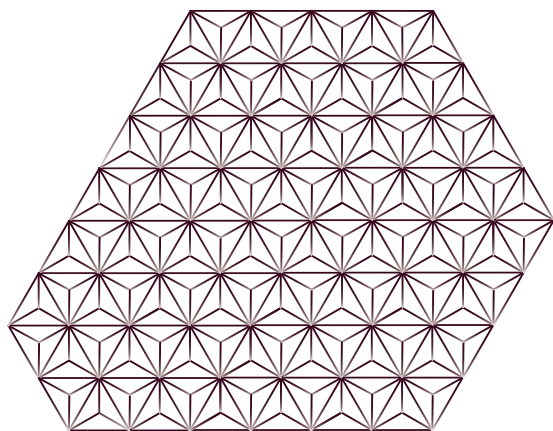
資料1



②課題の着眼点

- 数年前、熊本県アグリシステム総合研究所と熊本い草デザイン開発研究会（弊社会員）連携による、い草・畳表普及を目的とする商品開発の中で、敷物問屋からの要請もあり、「赤ちゃん用寝ゴザ」の商品企画がスタート。
- ところが、よく触る・舐める・肌に跡が付きやすい、という赤ちゃんの行動的・身体的特性を考えたとき、原料や織り方に改善の必要があるという課題に気付く。
- その課題をクリアするため、「安全・安心」をテーマとして商品開発を弊社が担うことに。
- また、弊社の位置する熊本県の八代平野は、い草・畳表の日本を代表する産地ではあるものの、市場規模の縮小に伴ってその生産量も大幅に減少（資料1参照）。
- 日本伝統のい草製品に触れる機会を創出することにより、幼い頃からい草・畳表の心地よさを手軽に体感して頂き、この産業を次世代へ残すきっかけとしたいという願いを込めて商品開発を進めた。

作品名：赤ちゃんにやさしい寝ゴザ



泥染め加工とは…

い草の乾燥や織工程の効率化、色保持などの目的で行なわれる天然染土によるコーティングのこと。「赤ちゃんにやさしい寝ゴザ」はこの加工を省き、い草そのものの香り・風合いを最大限に活かしています。

資料2

市松模様の目積織 (めせきおり)

資料3

細かく柔らかい織り目で、お肌に跡が付きにくい市松模様の美しい仕上がり。これは「目積織 (めせきおり)」と呼ばれるこだわりの織り方によるもの。市松模様は、途切れることなく続くことから「繁栄・永遠」や「子孫繁栄」という縁起のよい意味を持つといわれています。

麻の葉文様の縁生地

資料4

麻は早く真っ直ぐな成長と病害虫に強い植物。そのため、古くから麻の葉の文様は、子どもの「健やかな成長」や「魔除け」の願いを込めて、布生地や伝統工芸品などに用いられてきました。産着の柄の定番としても広く知られています。

③課題へのアプローチ

- よく触る・舐める、という赤ちゃんの行動的特性への対応策として、弊社の取引先農家による希少な「農薬不使用栽培い草」の短い草を活用。より「安全・安心」な寝ゴザを実現。
- 一般的な畳表に使用される泥染め加工（資料2参照）を施さず、い草そのままの香りと風合いを安心して楽しめる。
- 肌に跡が付きやすい赤ちゃんの身体的特性への対応策として、織り目が細やかで両サイドが市松模様に見える織り方「目積織 (めせきおり)」を採用（資料3参照）、寝転んだ時の肌への跡付き等を抑えた。
- 標準的なベビーベッドに収まるサイズ（110×68cm）も実現。フロア使い以外の用途を可能とした。収納時は丸めてコンパクトにできるなど、日常での使いやすさ・片付けやすさも向上。
- 平成30年春に商品化。発売当時の縁生地は東アフリカ伝統キコイ布のデザイン（国産純綿）を採用（赤・青の2色展開）。発売から4年後の令和3年春、縁生地を日本伝統の「麻の葉文様」デザイン（ナイロン）に変更（資料4参照）、生地色は黄色・水色・桃色の3色展開にてリニューアル。

作品名：赤ちゃんにやさしい寝ゴザ



平成 30 年春の発売開始から
令和 4 年冬までの縁生地は
東アフリカ伝統キコイ布のデザイン

い草の香りには
リラックス効果・鎮静効果があり、
睡眠の質を高める作用がある。

【夜間睡眠実験 結論】

い草のリラクゼーション効果について

～日本固有の住環境由来素材（畳・い草）を用いた高機能性快適住環境創出に向けた戦略～
九州大学大学院 農学研究院 清水 邦義 准教授によるレポートより抜粋



熊本日日新聞
令和元年 (2019) 10 月 3 日付に
研究結果の記事掲載

資料 5

④実績・ユーザーの評価・エビデンス

- 平成 30 年春の販売開始以来、累計約 100 本の販売実績があり、「国産の伝統的な寝ゴザで安心して子どもを寝かせられる」「通常の畳表とは違う織り方でタッチもやさしく高級感がある」と、多くの評価を頂いている。
- また、夏場での涼しげな使用イメージがある寝ゴザは、冬場の使用においてもその表面が温かく感じられるため（い草のスポンジ構造による保温効果）、「子どもが通年ゴロゴロ寝転ぶようになった」との声も聞かれる。
- 「九州大の清水邦義准教授（天然物化学）らの研究グループが、い草の香りに安眠・リラックス効果があることを科学的に裏付ける調査結果をまとめた。同グループによると、い草の香りが人に与える影響を科学的に分析したのは国内初という」「同大と県アグリシステム総合研究所（旧県農業研究センターい業研究所、八代市）、民間企業が9月末まで3年間取り組んだ研究の一環」熊本日日新聞：令和元年（2019）10月3日付掲載記事より抜粋（資料5参照）
- 上記の通り、い草の心身への効果も科学的に実証されつつあり、安眠をもたらす裏付けとして大いに期待できる。